

# 問 役場庁舎 1 階の改修でどう変わるのか

## 答 「書かない・待たない・迷わない」を実現



改修が予定される村役場庁舎 1 階窓口



新政とうかい  
とびた しずゆき  
飛田 静幸 議員

**問** 令和8年度は、いよいよ庁舎1階の改修が行われるが「書かない・待たない・迷わない」

**答** 令和7年度に引き続きオフィス什器等を

「い」窓口を具体的にどう実現するのか。

**問** 合葬式墓地について、令和8年度の工事着手から供用開始までの進捗見通しについて伺う。

**答** 令和9年度の早い時期を目指す

**問** 合葬式墓地の供用開始の見通しは

縮により、これまでより10%から15%程度の削減を見込んでいます。

**問** この事業は住民の興味・関心が極めて高い事業であることから、単にホームページや広報紙に掲載するだけでなく、より丁寧な周知・広報に取り組みべきではないか。

**答** 令和5年度に「墓地に関する意識調査アンケート」を実施し、お墓に対する住民ニーズを把握した。その結果を踏まえ、令和6年度に「東海村合葬式墓地整備基本計画」を策定し、現在は当該計画に基づき合葬式墓地の実施設計を進めている。令和8年度には整備工事に着手し、併せて関連する条例の改正を行い、令和9年度のものなるべく早い時期での供用開始を目指す。

**問** 合葬式墓地の供用開始時期や運用方法などについて、担当課にも住民からの問い合わせが寄せられている状況である。自治会長連絡会議や民生委員・児童委員協議会の定例会などの場を活用した周知は、情報を広く、直接お届けする上で、非常に効果があると認識しており、適切な時期に設ける方向で検討していく。

**答** 合葬式墓地の供用開始時期や運用方法などについて、担当課にも住民からの問い合わせが寄せられている状況である。自治会長連絡会議や民生委員・児童委員協議会の定例会などの場を活用した周知は、情報を広く、直接お届けする上で、非常に効果があると認識しており、適切な時期に設ける方向で検討していく。



合葬式墓地のイメージ (八戸市ホームページから引用)